

キャラクター名
龍宮 或住

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ウロボロス	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプション		年齢		性別	
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	44 %
出自	親戚と疎遠	経験	実験体	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	37
肉体	2	1	0		4	7	行動値	9
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	9
精神	3	0	0			3	戦闘移動	14
社会	0	0	1			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫の剣	白兵	7r+7	5	※		100%↓武器作成 侵蝕5式:[消費HP+21] 最大消費12
赫の剣	白兵	7r+7	5	※		100%↑武器作成 侵蝕5式:[消費HP+24] 最大消費14
コンボ: bloody play 血塗れ遊戯	白兵	7r+7				侵蝕5 全力移動後攻撃を行う
コンボ: bloody pray 真赤な祈り	白兵	7r+7				80%↑侵蝕10 全力移動後攻撃を行う 武器の攻撃力×2、メインプロセス終了時武器破壊

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
造血剤	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
実験体	P	N		
親戚	P 懐旧	N 無関心		
師匠	P 憧憬	N 劣等感		
“クライド”の協力者の青年	P 執着	N 不信感		
埜 啓二	P 信頼	N 不安		
鎌田 辰海	P 連帯感	N 不安		
馬藤 紫吹	P 好奇心	N 不快感		

最大財産P: 2 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ウロボロス	3	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-[Lv]							
原初の赤:一閃	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	全力移動後攻撃を行う エンゲージ可、離脱不可							
赫の剣	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	[Lv×2]点以下の任意のHPを消費して、攻撃力[消費したHP+8]の白兵武器を作成							
破壊の血	5	2	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果:	《赫の剣》と組み合わせて使用 HPを2点消費して《赫の剣》の攻撃力+[Lv×3]							
原初の白:オーバーロード	1	5	オート	至近	自身	自動	80↑	
効果:	攻撃の直前に宣言、所持している武器1つの攻撃力を2倍にする メインプロセス終了時、対象の武器は破壊される							
原初の黒:ライトスピード	1	7	マイナー	-	自身	自動	100↑	
効果:	メジャーアクションを2回行う 同じ組み合わせのみ、判定のC値+1							
異形の痕	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「貴方は強い人ですか？」
「良いですよ、私がやるので」
「ああもう、うっとおしい」
体内のレネゲイド濃度が異常に高い少女。
・過去
幼いときからオーヴァード覚醒の兆しがあり、親類に疎まれていたため幼少時からUGNで暮らしてきた。小学校高学年でオーヴァードとして完全に覚醒したが、覚醒当初は有り余る力に肉体が耐えきれず、度々暴走を起こしてしまっていた。数年後にUGNによって外部からの強化と制御のための肉体改造を施されたことでやっと力を扱えるようになり、その後は幾つもの任務で成功を納めてきた。よくコンビを組む“突撃屋”は覚醒以前からの付き合いであり、また初めて暴走を(物理的にも精神的にも)止めてくれた相手。
・外見
元来持つ高すぎるレネゲイドが体外に漏れてしまっており、牙、爪、角等に加え髪色、瞳などに少なからず影響を与えてしまっている。それらを隠すために手袋などを常用し、また挙動に幾らか気を遣っているが、本人は外見が変化していることについては割りと無頓着である。
・性格
それなりに明るく、普段は冷静。しかし効率主義かつ個人主義でもあるため人付き合いはあまり得意ではない。多少紆余曲折を経たものの元々本人の能力が高かったため他人を理解することも不得手。ただ、決して天才という訳ではなく努力を重ねてきているので、努力や向上心の見られないものには強い怒りを表すことがある。
他者を強いものと弱いものに大別する癖があり、弱いと判断したものは多少軽視する傾向がある。
・能力
自らの血を媒体にして大振りな片手半剣を生成し、それと高い攻撃力を用いた力押し気味な戦法をとる。ウロボロスシンドロームを発症しているが、本人に特に自覚は無く、ただ便利に使っているだけである。
bloody play
剣を後ろに引き、突進と共に上段から叩きつける。“斬る”攻撃というよりは、高濃度レネゲイドの圧力で押し切る攻撃。